

# 大山崎町教育委員会議事録

(ホームページ公開用)

—令和2年 教育委員会5月定例会—

大山崎町教育委員会

## 令和2年教育委員会5月定例会 議事録

1. 日 時 令和2年5月28日(木)  
開会 午前10時00分 閉会 午前10時26分
2. 場 所 大山崎町役場 3階 中会議室
3. 議 事  
日程第1 前回会議録の承認について  
日程第2 諸報告について  
日程第3 その他
4. 出席委員  
教 育 長 中 條 郁  
教育長職務代理者 榎 本 和 彦  
委 員 並 川 康 子  
委 員 馬 場 信 行
5. 欠席委員  
岡 弘 子 委 員
6. 事務局  
教育次長、学校教育課長、生涯学習課長、生涯学習課参事（歴史資料館長）、生涯学習課主幹（文化芸術係リーダー）、生涯学習課主幹（生涯学習・スポーツ振興係リーダー）、中央公民館館長、書記（学校教育課参与）

## 会 議 内 容

教育長

【開会宣言】

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 諸報告

(教育長諸報告)

(各課諸報告)

委員

(意見なし)

教育長

日程第3 「その他」

事務局

○臨時休業中の登校日における児童・生徒の様子について

まず、大山崎小学校では、児童は元気に登校し、自粛等にとまなう様子の変化などはみられなかったとのこと。欠席者数も通常の場合と変わらなかったようです。また学校での感染が不安だという保護者の判断により登校を控えた児童はいなかったとのこと。

第二大山崎小学校でも、児童は元気であったが、体力が低下している様子が見えたとのこと。大山崎小学校と同様に保護者の判断により登校を控えた児童はなかったとのことでした。

大山崎中学校では、感染への不安により登校を控えた生徒が若干数あったと報告を受けております。また教職員へのリアクションが少し薄く感じられたとの報告もありました。おおむね元気ではあるものの、長い休業期間の影響の現れが感じられたとのことでした。

6月からは学校再開となるわけですが、感染リスクへの対応策をとりながら、徐々に元の学校運営に戻していくこととなります。

まず、小学校については6月1日、2日は短縮授業からスタートし、3日の給食再開から学年ごとに授業時間を増やし、5日から通常授業とする予定です。

中学校については、登校日における感染不安の声や、教職員による家庭訪問に対してもお断りになった家庭もあったこと、そして小学校に比較して、一クラスの生徒数が多いことから「密」が生じやすいとの観点から、6月1日から12日までの2週間を「ウォーミングアップ期間」とし、6月15日(月)から完全再開とする予定です。

具体的に申しますと、1日と2日は、学年別の「オリエンテーション」とし、3日から12日の間で、1年生と2年生は中学校校舎内で、3年生は町体育館の体育室において段階的に授業を実施いたします。

1年生、2年生は学校内での授業にあたって、「密」を避けるために1クラスを二つに分割し、二つの教室を使って同時に学習する工夫を行うことにしています。

#### ○史跡大山崎瓦窯跡について説明（資料）

教育長                   ただいまの事務局からの報告事項について、各委員から質疑等がありましたらご発言願います。

委員                     学校の再開にあたって、保護者の中には、長い休校期間をふまえて、子供たちの学力面での心配や、授業日数の確保などに関する心配な声を聞くが、そういったことへの対応はどのように考えておられるのですか。

事務局                   各学校では、休校期間中も子供たちのフォローを行い、分析などを行ったうえで学校の再開を迎えようとしています。各担任は注意深く子供たちを見守りながら授業を進めることとしています。また授業時間については、文部科学省から示されておりますが、標準時間数といったものを必ずしも求めることをせず、今後の残った日数、時間数を計算した中で、他の行事やスケジュールを調整しながら、子供たちの学びを確保していくよう努めたいと考えております。

委員                     5月25日に開催された校長会議の中で、夏休み期間や、土曜日の活用などの今後の予定は決定されましたか。

事務局                   夏休みについては、8月8日から25日までの間に短縮することに決定いたしました。土曜日の活用については、授業日数の回復としては活用しないこととしています。

委員                     新1年生は、通常でしたら4月から登校を始めて学校に慣れ、徐々に体力をつけていくところですが、このように6月から本格的に登校を始めれば、季節的にもすぐに暑くなる時期となります。ぜひ、無理強いをせずに時間をかけて指導してあげてほしいと思います。

また、長期の休校期間があったことで、オンライン授業が話題になりましたが、大山崎町での取り組みはどのように考えておられますか。

事務局

大山崎町でも、「ギガスクール構想」を段階的に整備、推進する予定でしたが、今回のコロナの影響により前倒しして事業を進めようとしており、今年度中に一人1台の端末をそろえようとしているところです。

ただし、整備時期については、こうした状況の中で物流の状況や、製品の供給体制なども大きく影響すると考えられ、年度の後半もしくは年度末になることも予想されます。

さらに、新型コロナウイルス感染症の第二波、第三波といった状況が発生する可能性もあり、その際には再度学校休業となることも考えられますので、そうした場合に各家庭でもオンライン授業に対応できるかどうかについて、現在アンケート調査を実施し、各家庭におけるインターネット環境の有無を把握しようとしております。

インターネット環境がない家庭につきましては、町で調達するモバイルルーターを貸与するなどしてオンライン授業を進める検討をしており、こうした経費についても、すでに5月に開催された町議会臨時会で補正予算の中で議決をいただいております。

委員

私自身も、いまご報告があったオンライン授業に関して、携わる必要があったが、たいへん難しいことがわかりました。

本町での学校での実施までに、ぜひ研修を行って十分な備えをしていただきたいと思います。

あわせて、オンライン授業を受ける側の子供たちも、平常時に研修を受けておき、慣れていなければならないと思います。

事務局

既に、学校教職員の中でも検討を進めているところですが、まずは片方向だけの授業でも、子供たちに提供できればよいと考えております。そして段階的に双方向に進めていくことになると思います。

さきほどご報告しましたモバイルルーターを活用し、様々な事例を活用しながら、取り組んでいきたいと考えております。

教育長

他に、質疑等はありませんか。

委員

(意見なし)

教育長

以上で本日の日程は、すべて終了とさせていただきます。

これをもって令和2年大山崎町教育委員会5月定例会を閉会いたします。お疲れ様でございました。

大山崎町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名する。

令和2年5月28日

教 育 長 中 條 郁 ( 署 名 )

---

教育長職務代理者 榎 本 和 彦 ( 署 名 )

---

委 員 並 川 康 子 ( 署 名 )

---

委 員 馬 場 信 行 ( 署 名 )

---

書 記 堀 井 正 光 ( 署 名 )

---